

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	VDC(A)-IE交代療法
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	Ewing肉腫
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Sa-3
登録日・更新日	2011年8月1日
削除日	
出典	NEJM 2003;348:694
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	オンコピン注射用	1mg	2mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	bolus	Day1
	生理食塩液	50mL				
No.2	ドキソルビシン塩酸塩注射液	10, 50mg	75mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	bolus	Day1
	生理食塩液	50mL				
No.3	注射用エンドキサン	100, 500mg	1200mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	1時間	Day1
	生理食塩液	100mL				
No.4	コスメゲン静注用	0.5mg	1.25mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()		
	生理食塩液					
No.1	注射用イホマイド	1g	1800mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	3時間	Day1~5
	生理食塩液	500mL				
No.2	エトポシド点滴静注液	100mg	100mg/m ²	IV DIV IVHポート 側管 その他()	2時間	Day1~5
	生理食塩液	500mL				

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	[中止・延期基準] WBC<2,000/mm ³ ANC<1,000/mm ³ Hb<8.0g/dL Plt<5万/mm ³ T-Bil>2.0mg/dL AST>100IU/L ALT>100IU/L BUN>40mg/dL SCr>1.5/dL 上記以外でGrade3(CTCAEv3.0)以上の有害事象発現時
前投薬	グラニセトロン3mg+デキサメタゾンNa
その他の注意事項	、を3週ごとに交互に投与し、計17コース(:9コース、 :8コース)実施する イホマイド 投与終了直後から2000~3000mLの適当な輸液を投与するとともにメスナを併用する 必要に応じて輸液1000mLあたり40mLの7%炭酸水素ナトリウム注射液を混和し尿のアルカリ化を図る 必要に応じてD-マンニトール等の利尿剤を投与する コスメゲンはドキソルビシンの総投与量が375mg/m ² を超えたらドキソルビシンの代わりに使用する

記入者	安室 修
確認者	大山 優